

湘南日独協会 忘年パーティで案内

恒例の忘年パーティの日程が決まりました。会場は恒例のホテル法華クラブ・レストラン「ヴェルデ」です。今回はドイツ人のお嬢さんをゲストに迎えてドイツのクリスマスのお話などを伺います。また、会員有志の演奏も予定されていますので、お問い合わせお出かけ下さい。

★日時 12月27日(木)午後6時～8時

★会場 ホテル法華クラブ藤沢2F
レストラン「ヴェルデ」

★会費 4,000円(但し飲み物は別途各自負担)

★ゲスト Ingold Mariko Nadine さん

★持ち物 プレゼントを各自持ち寄り交換します。
品物は手持ちのもの、手づくりのもの、購入する方は1,000円程度のもの。

★申込み 同封の葉書で申込みを受けつけます。どうぞ予定下さい。この忘年パーティにつきましては非会員も同額で参加できます。お心当たりの方がいらっしゃいましたらこの機会に是非お声を掛けてみてください。

忘年パーティの演奏を会員の手で!!

今回の忘年パーティは初めての試みとして会員の方々の歌や演奏をご披露戴きますが、すでに次の方々の出演が決まっています。

ソロ演奏

新井正昭氏(テナー)
大川原美帆さん(ピアノ)
本間啓子さん(フルート)

二重奏

松野美智子さん(バイオリン)
松木 葉子さん(ファゴット)

あと1～2件は演奏可能です。出演ご希望の会員の方は11月末までに事務局へご連絡下さい。ピアノ伴奏は必要ならば事務局で手配いたします。

湘南日独協会 2001-2 年度活動予定

■12月27日(木) 午後6時～ 忘年パーティ

会場 ホテル法華クラブ藤沢2F「ヴェルデ」

※詳細は左ページをごらんください。

2002 年

■1月26日(土) 第19回例会 講演会

演題 ユーロの実施を巡って(仮題)

講師 永井清陽氏(青山学院大学講師)

会場 ホテル法華クラブ藤沢2F ロータスホール

■2月23日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢2F ローズルーム

■3月23日(土) 第20回 コンサート例会

ハノーバー国立歌劇場ソロフルーティストを迎えて

V. ミリン&田代純子 デュオコンサート

会場 藤沢リラホール

■4月27日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢2F ローズルーム

■5月25日(土) 第21回例会 講演会

演題 (未定)

講師 (未定)

会場 ホテル法華クラブ藤沢2F ロータスホール

■6月22日(土) 会員懇話会 18:00～

会場 ホテル法華クラブ藤沢2F ローズルーム

■7月28日(日) ドイツフェア

会場 湘南ホテル

※日程をご予定下さい。

湘南日独協会会報(Der Wind)

VOL 3. NO. 6. 通巻18. 発行 2001. 11. 24.

湘南日独協会

Japanisch-Deutsche Gesellschaft in Shonan

事務局: 〒251-0055 藤沢市南藤沢8-9 中丸ビル2F

TEL0466-26-3028 / FAX0466-27-5091

Nr. 18.

湘南日独協会 会報

Der Wind

(風)

湘南日独協会 第18回例会

講演会

演題「ベルリンの壁 崩壊目撃談」

講師からのメッセージ

1989年11月9日に起こったベルリンの壁崩壊は、その後の世界の歩みに及ぼした影響からみて、20世紀最大の事件の一つであることは否定できない。特に、ドイツに関心を持つ人にとっては、一層その思いが強いことであろう。

ところが、この日、東ベルリンにいて崩壊の現場に立ち会った日本人の数は極めて少ない。私は幸運にも、視察団の一員として、その一部始終を目撃することが出来た。その生々しい感触をお話してみたい。

講師 大島陽一氏(帝京大学教授)

日時 11月24日(土) 13:30～15:30

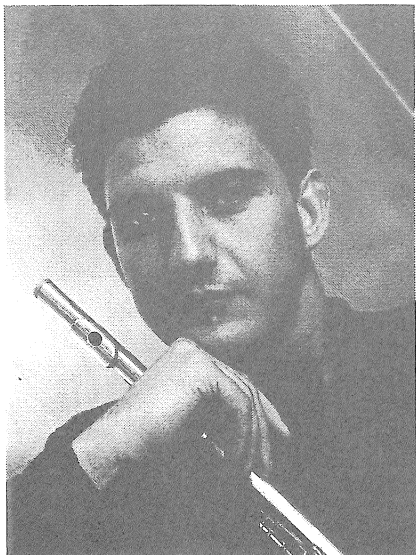
会場 ホテル法華クラブ藤沢2F

ロータスホール

(藤沢駅より徒歩5分)

ハノーバー国立歌劇場
ソロフルート奏者 ミリン氏を迎えて
第20回 湘南日独協会コンサート例会

フカン・ミリン・田代純子 デュオコンサート



演奏 フカン ミリン (Vukan Milin・フルート)
田代純子 (ピアノ)

曲目

バッハ	フルートパルティータ イ短調
シューマン	アラベスク (ピアノソロ)
シューマン	3つのロマンス (ピアノソロ)
宮城道雄	春の海
シュベルト	しおれた花による変奏曲 ホ短調

日時 2002年3月23日(土) 午後2時開演

会場 藤沢リラホール

会費 一般 3,000円 会員 2,500円

音楽監督 中島良能 (湘南日独協会理事)

主催 湘南日独協会

後援 ドイツ連邦共和国大使館・藤沢市教育委員会

湘南とドイツ①

先の理事会で湘南にまつわるドイツ事情を取り上げてみたらどうか…という提案がありました。会報担当では、これから会員諸氏のご協力を得て、このテーマを取り上げてゆきたいと考えています。この欄に執筆して頂ける方、情報を提供して下さる方は事務局会報担当までご連絡下さい。

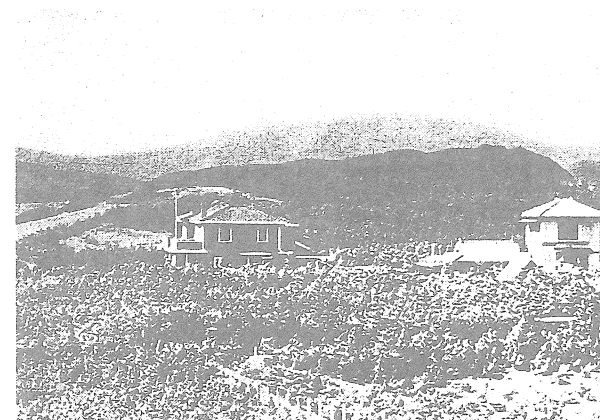
今回は第1回目として、かつて茅ヶ崎にあったというドイツ村を追ってみました。

湘南のドイツ村

会員 吉田克彦

「東京ドイツ村」というテーマパークが今年の三月にオープンしました。この施設は「東京」を名乗っておりますが、東京ならぬ千葉県の袖ヶ浦市にあります。この事に関しては「東京ディズニーランド」も同罪でありまして、こちらは千葉県浦安市にあります。

「東京ドイツ村」は、その敷地が東京ドームの約二七倍もあるそうで、広々としたドイツの田園風景を再現して、大自然を体や肌で感じてもらおうという体験型のテーマパークになっています。過日アクアラインなる東京湾横断道路を経由して、噂の「東京ドイツ村」に出かけてみました。アクアラインのお陰でしょうか、湘南から一時間半ほどで一面のひまわり畑の向こうにドイツ風のゲートに到着しました。一面緑の芝生広場の小高い丘の上には尖塔の時計台があるエキゾチックな建物が並び、直径40mの観覧車も見えます。広々とした施設内は3,000台もの車が好きな場所に駐車してよいというのには驚きました。ボート池やローズガーデン、それにこども動物園やおもしろ自転車乗り場など子供たちも遊びに夢中になりそうな施設が散在しています。中心施設マルクトプラッツではドイツビールやドイツ料理が味わえ



茅ヶ崎にあったドイツ村 (昭和12年頃)

て、日本に居ながらにして、ついドイツに行った気分になるのが不思議です。

ところで、湘南にも「ドイツ村」と呼ばれた場所があったのをご存じでしょうか。

明治の末頃から商社マンや技師として来日した人々が湘南地方のあちこちにそれぞれ屋敷を建築しはじめました。これら屋敷を地元の人々は「異人館」と呼びました。ドイツ人貿易商のルドルフ・ラチエンはベントを販売したり、ドイツの刃物を扱ったりして大成功し、鵠沼に別荘を持っていましたが関東大震災で倒壊したので昭和七年、茅ヶ崎市松が丘に一万五千坪の土地を入手し、広大な別荘を建てました。この屋敷の前を通る道は、今も「ラチエン通り」と呼ばれているのはご承知のとおりです。さらに現在の一三四号線沿いで、戦前、茅ヶ崎一二九八五番地であった場所にドイツ人の別荘ゼーリッヒ邸とコッホ邸の異人館が並んでいました。地元の人々は異国情緒たonyこのあたりを「ドイツ村」と呼んでいたといひます。ついでながら昭和二一年(一九四六)の春に計画されていた米軍の相模湾上陸作戦(コロネット作戦)では茅ヶ崎海岸が上陸地点となり、赤い屋根の洋館が目標となったということです。このあたりもすっかり変わって昔の面影はありませんが米軍にドイツ村が攻撃の目標とされたのも何かの因縁かも知れません。